## 【学会誌「文化経済学」】

「文化経済学」は、年2回発行され、年2回の区切りで投稿論文を受け付けています。※2020年3月発行分より、電子ジャーナルで発行しています。J STAGEにて学会誌発行後1年を経過した論文は自由にお読みいただけます。

**〈投稿条件〉**
・本学会員に限ります。
（会費を滞納されている方は除く。）
（会員以外の方は、
事前に入会申込をしてください。）

**〈掲載条件〉**
・査読委員の審査を経て掲載が妥当と認められること。

## 【ニューズレター「季刊文化経済学会」】

学会の活動をご報告するニューズレターを定期的に発行しています。ニューズレターは学会のホームページの下記URL http://www.jace.gr.jp/books.html からダウンロード可能です。バックナンバーもご覧いただけます。（
バックナンバーは2008年6月発行以降のものがご覧になれます。）

## 【『文化経済学　軌跡と展望』】

本学会は2012年の設立20周年を記念して、文化経済学の研究成果をまとめ、今後の課題を展望する研究書として文化経済学会〈日本〉編『文化経済学 軌跡と展望』を2016年にミネルヴァ書房から出版しました。
文化経済学をこれから学ばれる方にはもちろん、文化に関連するお仕事をされている皆様にも理解しやすい充実の一冊になっています。ぜひお手に取ってお確かめください。

『文化経済学　軌跡と展望』
ミネルヴァ書房　6,000円（税抜）
ISBN　9784623076888

## 【入会のご案内（抜粋）】

**どなたでも会員になることができます**

学会の目的に賛同する方は、会員2名の推薦を受ければ、どなたでも会員になることができます。
会員に知り合いのない方は、下記（1）をお申込前にご参照ください。

**個人会員**

文化および芸術の社会経済的研究に関し学術的研究を行う者、その成果を生かし、かつ芸術、文化事業の発展などに携わる研究者、行政担当者、芸術家、芸術関連実務者などで本会の目的に賛同して入会した個人。
（年度会費　4月から翌年3月末分として1万円、学生会員は8千円。）

**団体会員**

前号の分野の団体または企業で本会の目的に賛同して入会した団体または企業。
（年度会費　10万円）

**賛助団体会員**

本会の目的・事業を賛助するため入会した団体または企業。
（団体会費年度会費の任意の口数）

**会員特典**

- ニューズレター「季刊文化経済学会」無料購読
- 年1回開催される研究大会および講演会の参加割引
（団体会員の場合は1団体3名まで）
- 学会誌「文化経済学」電子ジャーナルの優先購読
- その他各種インフォメーション

（1）お申込の前に

- 入会は、**本学会会員2名**の推薦を受けることが要件となります。
- **会員にお知り合いのいない方**は、入会申込書を提出する際に、「知り合いがいないこと」を明記してください。
（申込書の内容を拝見し、検討いたしますので、**「所属先」、「関心分野（キーワード）」、「入会の動機」**は必ずご記入ください。

※詳しくは文化経済学会〈日本〉ホームページ　URL
http://www.jace.gr.jp/ の入退会案内ご確認頂くか、事務局にお問い合わせください。
お問い合わせ先は、パンフレットの巻末に記載しています。

# 文化経済学会〈日本〉
# 活動のご案内

文化経済学会〈日本〉
Japan Association for Cultural Economics

2022.07

## 【文化経済学会発足の経緯】

1975年、文化経済学会が合衆国のアクロン大学都市計画学部のヘンドン教授を中心に発足されて以来、世界各地で研究大会が開催され、この分野の研究の蓄積と発展が図られてきました。
我が国でも、90年代に入って、芸術文化に対する公的支援の拡大、企業メセナ協議会の発足、自治体における文化行政の発展等、芸術文化に関する環境の変化と関心の高まりのなかで、文化を社会・経済的文脈の中で研究していくべきではないかという議論が起こりました。
そして、1992年3月28日、文化経済学会<日本>が、文化および芸術に関する社会・経済的問題の研究促進を掲げ、その分野にたずさわる研究者。実務者等のよる研究成果の発表と相互交流、文化に関する系統的な社会・経済学的研究の発展と教育の普及に資することを目的として発足しました。
2022年7月1日現在で、個人会員464名、団体会員3団体を擁する団体で、2年ごとの選挙によって選ばれる役員（会長、副会長、理事、監事）によって事業が準備され、運営されています。

## 【歴代学会長】

初代　倉林　義正　・国連本部統計局長・東洋英和女学院大学
　人文学部社会科学科　教授
　自　1992年3月28日～至　1994年3月31日
2代　池上　惇　・京都大学経済学部　教授　・福井県立大学大学院
　経済・経営学研究科　教授
　自　1994年4月01日～至　1996年3月31日
3代　永山　貞則　・早稲田大学政治経済学部　教授
　自　1996年4月01日～至　1998年3月31日
4代　守屋　秀夫　・千葉大学工学部建築学科　教授・昭和音楽大学
　音楽学部　教授
　自　1998年4月01日～至　2000年1月08日　2000年1月逝去
4代　（会長代行）
　山田　浩之　・大阪商業大学大学院地域政策学研究科　教授/科長
　自　2000年2月04日～至　2000年3月31日(会長代行)
5代　木田　宏　・（財）新国立劇場運営財団　顧問
　自　2000年4月01日～至　2002年3月31日
6代　松田　芳郎　・東京国際大学経済学部　教授
　自　2002年4月01日～至　2004年3月31日
7代　端　信行　・京都橘大学文化政策学部　教授
　自　2004年4月01日～至　2006年3月31日
8代　山田　太門　・慶應義塾大学経済学部　教授
　自　2006年4月01日～至　2008年3月31日
9代　佐々木　雅幸　・大阪市立大学大学院創造都市研究科　教授
　自　2008年4月01日～至　2010年3月31日
10代　後藤　和子　・埼玉大学経済学部　大学院経済科学研究科　教授
　自　2010年4月01日～至　2012年9月29日
11代　清水　裕之　・名古屋大学大学院環境学研究科　教授
　自　2012年9月29日～至　2014年7月06日
12代　河島　伸子　・同志社大学経済学部　教授
　自　2014年7月06日～至　2016年7月03日
13代　勝浦　正樹　・名城大学経済学部　教授
　自　2016年7月03日～至　2018年7月15日
14代　八木　匡　・同志社大学経済学部　教授
　自　2018年7月15日～至　2020年8月31日
15代　増淵　敏之　・法政大学大学院政策創造研究科　教授
　自　2020年9月01日～至　2022年7月03日
16代　片山　泰輔　・静岡文化芸術大学文化政策学部　教授
　自　2022年7月03日～至　2024年度総会まで

※所属や職名等は会長就任当時のものです。

## 【研究大会と秋の講演会、各支部会】

年1回研究大会を開催し、文化における多様な問題意識を持つ会員による研究報告が行われています。分科会が開催される前日にはエクスカーションが企画され、開催地の文化に触れることができます。懇親会では、開催地ならではの食材を使った料理などが振舞われ、会員同士の交流の場として活発な意見交換が行われています。
また、秋の講演会では1つのテーマで登壇者が問題提起や議論を行い、フロアとの活発な議論および情報交換の場にもなっています。
全国に会員を有する当学会は、定期的に各支部による研究会なども開催しています。研究大会とは異なり、オープンな雰囲気での議論が各地で行われています。

## 【ACEIとの連携による国際的な活動】

当学会は The Association for Cultural Economics International (ACEI) と連携し、海外の研究者とのディスカッションや共同研究など、国内のみならず海外の研究者との積極的な交流も行っています。
また、Asian Workshop on Cultural Economicsも当学会が支援しており、多くの研究者の有益な議論の場となっています。
詳しくは下記のホームページでご確認ください。
The Association for Cultural Economics International (ACEI)
ホームページ http://www.culturaleconomics.org/index.html

※アジアワークショップについては当学会のホームページでもご案内しています。

## 研究大会と秋の講演会について

本学会の研究大会は7月、秋の講演会は10月に開催しています。（開催時期は開催校および会場などの都合により前後します。）
詳細は学会ホームページでお知らせします。右記のQRコードからも研究大会情報にアクセスできます。

## 学会Facebookページのご案内

いいね！

研究大会や秋の講演会などの
情報を中心にお届けしています。
文化経済学会〈日本〉で検索してください。

## 文化経済学会＜日本＞へのお問い合わせ

文化経済学会〈日本〉へのお問い合わせは、学会事務局までご連絡ください。

〒170-0013　東京都豊島区東池袋2-39-2　大住ビル４01
（株）ガリレオ　学会業務情報化センター内
TEL：03-5981-9824　FAX:03-5981-9852
E-MAIL: g018jace-mng@ml.gakkai.ne.jp

※事務局への連絡は、郵便、Eメール又はFAXでお願いします。お電話でのお問い合わせはご遠慮ください。